⑶　参加申込
　平成27年３月25日（水）17時までにＮＨＫホームページのメールフォームで申し込みを行う。
⑷　参加人数
　１事業者２名までとする。
⑸　「秘密保持に関する誓約書」の提出
　誓約書に記名押印の上持参し、入札説明会の参加時に提出すること。
⑹　入札説明会で配付する、別途指定の書類・資料について、「５⑶提出期限」までに「５⑷提出場所」へ返却するものとする。

５　入札書等の提出期限および提出場所
⑴　提出期間　平成27年４月13日（月）～平成27年４月22日（水）
⑵　持参の場合の受付時間　10時00分～17時00分（土日祝を除く）
⑶　提出期限　平成27年４月22日（水）17時00分（必着）
⑷　提出場所
　上記１⑴①②　〒150―8001 東京都渋谷区神南２－２－１　日本放送協会　営業局　首都圏営業推進センター　入札担当
　上記１⑴③　〒461―8725 愛知県名古屋市東区東桜１―13―３　日本放送協会　名古屋放送局　営業推進部　入札担当
　上記１⑴④　〒810―8577 福岡県福岡市中央区六本松１－１－10　日本放送協会　福岡放送局　営業推進部　入札担当
　上記１⑴⑤　〒790―8501 愛媛県松山市堀之内５　日本放送協会　松山放送局　営業推進部　入札担当
⑸　提出方法　持参または郵送

６　企画提案書等の審査
⑴　第一次審査
　次の①・②に示す内容の審査を行い、すべてを満たす場合は第一次審査に合格とする。
①　組織の健全性の審査
　上記２の入札参加資格、および組織の健全性について提出書類に基づき審査を行う。組織の健全性とは、本事業の実施に携わるものとして、入札説明書〔別紙〕総合評価基準「Ⅰ．第一次審査基準　ⅰ．組織の健全性の審査」を満たしているか否かを判定する。これらを満たしていない場合は不合格とする。
②　すべての評価項目に対する提案の有無の審査
　入札説明書〔別紙〕総合評価基準「Ⅰ．第一次審査基準　ⅱ．評価項目」の①～⑩の全てに対する企画提案が示されているか否かを判定する。一つでも欠ける場合は不合格とする。
⑵　第二次審査
　入札説明書〔別紙〕総合評価基準「Ⅱ．第二次審査基準」に示す評価基準および配点により企画提案の採点を行う。評価にあたっては、企画内容のプレゼンテーション（１件あたり30分程度）および質疑応答を、以下の要領で実施する。詳細は対象者に対し、別途通知する。
　実施日
　平成27年５月11日（月）～平成27年５月13日（水）
　実施場所
　上記１⑴①②　東京都渋谷区神南２－２－１　ＮＨＫ放送センター
　上記１⑴③　愛知県名古屋市東区東桜１―13―３　日本放送協会　名古屋放送局
　上記１⑴④　福岡県福岡市中央区六本松１－１－10　日本放送協会　福岡放送局
　上記１⑴⑤　愛媛県松山市堀之内５　日本放送協会　松山放送局
　評価の結果、各評価項目の得点の合計点（最高1,000点）が500点未満の入札参加者は第二次審査を不合格とし、500点以上の入札参加者が第二次審査に合格とする。
⑶　審査結果の通知
　審査結果は、平成27年５月22日（金）17時までに電子メールにより通知する。なお、審査結果が不合格の場合は、電子メールによる通知のほかに、文書も発送（簡易書留）する。また、不合格の場合でも、入札書を含めた提出書類の返却は行わない。

７　開札
　上記６⑴第一次審査と⑵第二次審査に合格した入札参加者を対象に開札を行い、総合評価点を算出する。開札には、上記６⑴第一次審査と⑵第二次審査に合格した入札参加者のみ立ち会うことができる。
⑴　日時
　上記１⑴①③④⑤　平成27年５月28日（木）10時00分
　上記１⑴②　平成27年５月28日（木）10時45分
⑵　場所
　上記１⑴①②　東京都渋谷区神南２－２－１　ＮＨＫ放送センター　本館４階　0440会議室
　上記１⑴③　愛知県名古屋市東区東桜１―13―３　日本放送協会　名古屋放送局　９階　会議室
　上記１⑴④　福岡県福岡市中央区六本松１－１－10　日本放送協会　福岡放送局　６階　Ｃ会議室
　上記１⑴⑤　愛媛県松山市堀之内５　日本放送協会　松山放送局　３階　第３会議室
⑶　立会い等
　第一次審査と第二次審査に合格した入札参加者またはその代理人は、開札に立ち会うものとする。入札参加者またはその代理人が立ち会わない場合は、入札執行事務に関係のないＮＨＫの職員が立ち会い開札する。
　なお、入札参加者またはその代理人が立ち会わない場合は、下記⑸①「再度の入札」には参加することができない。
⑷　総合評価点の算出
　入札参加者またはその代理人の入札が、ＮＨＫにおいてあらかじめ設定する予定価格の制限の範囲内である場合に総合評価点を算出する。総合評価点は、企画提案書の審査により得られた各評価項目の得点の合計点（最高1,000点）と、入札価格を予定価格で除した値を１から減じて得た値に入札価格に対する得点である500点を乗じて得た得点を加えて得た数値とする。
　なお、予定価格の制限の範囲内でない入札については不合格として総合評価点を算出しない。
⑸　再度入札等
①　再度の入札
　入札参加者またはその代理人の入札のうち予定価格の制限の範囲内である入札がないときは、直ちに再度の入札を行うものとする。
②　不落随契
　上記①によっても予定価格の制限の範囲内である入札がない場合、企画提案書の審査により得られた各評価項目の得点の合計点（最高1,000点）と、入札価格を予定価格で除した値を１から減じて得た値に入札価格に対する得点である500点を乗じて得た得点を加えて得た数値が最も高い者と協議を行い、随意契約によることができる。
③　再度の公告
　上記②によっても契約締結に至らない場合には、必要に応じ、入札条件の見直しを行った上で再度の公告と入札を行うものとする。
⑹　「総合評価点」が同一となる入札参加者が複数存在する場合
　「総合評価点」が同一となる者がいる場合は、直ちに当該入札参加者にくじを引かせ、「総合評価点」の順位を決定する。なお、入札参加者またはその代理人が直接くじを引くことができない場合は、入札執行事務に関係のないＮＨＫの職員がこれに代わってくじを引くものとする。

８　落札者の決定方法
⑴　上記１⑴①②の２地区の決定方法
①　各地区における総合評価点の順位の最も高い者を「落札候補者」とする。
②　落札者となる地区数の上限は、別途指定の用紙で提出した「同時受託可能地区数」とする。
③　「落札候補者」となった地区数が「同時受託可能地区数」を超えない場合は、落札者として決定する。「落札候補者」となった地区数が「同時受託可能地区数」を超える場合は、「同時受託可能地区数」を上限として、別途指定の用紙で提出した「受託希望順位」の高い地区より順に落札者として決定する。
④　上記８⑴③により、落札者が決定しなかった地区については、落札者として決定した地区数が「同時受託可能地区数」に達していない者のうち、「総合評価点」の順位が最も高い者を「落札候補者」とする。落札者は、上記８⑴③の考え方により決定する。